（様式第２－36号）

１　土砂の流出，崩壊等に対する被害の防除措置

(1)　土地の造成等の計画

　　ア　盛土高約　　　ｍ，切土高約　　　ｍ

(2)　土砂の流出，崩壊等に対する防除措置

ア　特に被害を生じるおそれはないので，現状の土地（法面）のまま使用する

イ　（　ブロック積　　石積　　その他（　　　））

　　ウ　法面保護をする（　芝張り　　モルタル吹付け　　植生

その他（　　　　　　　　　））

　　エ　土留工事をする　　　　　オ　緩衝地を設ける　　　カ　防護柵を設ける

　　キ その他（具体的な方法）

２　周辺の農地（採草放牧地）の営農条件に支障を及ぼさないための措置（用排水路及び通作道の確保，工事用地からの排水等）

　（記載例）*特に影響はないので防除措置はしないが，措置が必要となった場合は講じる。*

*影響があり防除措置を講じる。（具体的な方法を記載）*

(注)１　該当する箇所に○をするとともに，必要事項を記載すること。（複数回答可）

２ 添付書類の図面には，土砂の流出・崩壊等に対する措置（擁壁など）をする場所及び用水・排水の経路を明らかにしておくこと。